

県政この一年



杉本 達治 知事

5回連続の「幸福度日本一」を獲得し、子育て、教育などの分野で高い評価を受けた福井県。令和6年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、さらに歩みを進めた1年を振り返ります。

新年会などの会食・宴会時も新型コロナ感染対策をお忘れなく！
おはなしはマスク、定期的な換気の実施、体調がすぐれないときは参加を控えて

北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた取り組み

北陸新幹線の整備促進



・全国初の新幹線との併用橋である県道福井森田丸岡線「新九頭竜橋」が開通(10月)



・金沢駅から敦賀駅までのレール敷設が完了(11月)
・県内3駅(福井駅、芦原温泉駅、越前たけふ駅)の駅舎建築工事が完了(8~9月)

開業に向けたイベント開催



・JR東京駅や丸の内周辺施設で物産フェアや恐竜展示など開業カウントダウンキャンペーンを実施(11月)



ふくい桜マラソン TRIAL RUN 2022

・沿線4市で開業2年前イベントを開催(3月)
・ふくい桜マラソンに向けてTRIAL RUN 2022を開催(3月)
・開業を実感できるように沿線をつなぐリレーウォークを開催(9月)

県内観光地の磨き上げ



・一乗谷朝倉氏遺跡のゲートウェイとして遺跡見学の拠点となる一乗谷朝倉氏遺跡博物館が開館(10月)



若狭湾サイクリングルート

・敦賀駅から若狭高浜駅を結ぶ若狭湾サイクリングルート(わかさいくる)のコースを決定(2月)
・日本初のブライダルファッションミュージアム「YUMI KATSURA MUSEUM WAKASA」開館(4月)

日本一幸福な子育て県「ふく育県」へ



・子ども1人当たりの子育て関連予算額 全国1位(令和4年度)
「子育て負担をもっと軽く」
特定不妊治療費助成制度を日本一に拡充
第2子の保育料無償化の範囲を拡大
「子育てをもっと楽しく」
天候に関わらず子どもたちが安心して遊ぶことができる遊び場を整備
「子育てをもっとお得に」
「ふく育割」(子育て世帯向けクーポン)を発行

ふくいの食のトップブランド化



・誕生5周年を迎えたいちほまれ 鈴木福さん、誉さん兄妹を起用した新CMを放送(10~12月)
・「おいしいそば産地大賞」で福井県が2連覇 県産そば使用店舗をめぐるスタンプラリーを実施(8月~)
・越前がにの最高級ブランド「極」が過去最高の310万円で落札(11月)
・寛仁親王妃信子殿下に御臨席いただき、「第24回全国農業担い手サミットinふくい」開催(10月)

新型コロナ 感染拡大防止と経済活動の両立



・「おはなしはマスク」、換気の徹底など基本的な対策による感染拡大防止
・総合相談センター設置による相談体制の強化
・「ふく割プレミアム」やワクチンバスの巡回などワクチン接種の推進
・新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備え、医師会と連携し1日最大5,000人を診察できる体制を整備
・ふく割による消費喚起、ふくいdeお得キャンペーンの旅行支援、事業者継続のための支援金の支給

県民主役の県政運営



・県民のSDGs活動を促進するふくいSDGs月間「ジュナナ・チャレンジ」を実施(9~10月)
・地域のリーダーとなる若者を育成する実験的仮想大学「エキセントリック・カレッジふくい」を開校(9月)
・学生や若者の起業を促進する連続講座「Promoters」を実施(10月~)

未来を創造する人材の育成



・嶺南地域の新たな地場産業を担う人材育成に向け、県立大学海洋生物資源学部に先端増養殖科学科を開設(4月)
・県立大学に国内初となる「恐竜学部(仮称)」開設に向け、勝山市に設置予定の学部棟の基本設計に着手
・論理的思考力や表現力向上に向け、「第2回全国高校生プレゼン甲子園」を開催、大野高が最優秀賞受賞(8月)

安全安心なふくいの実現



・8月の大雨災害への対応(勝山市、南越前町等) 災害対策本部を設置し市町と連携 自衛隊への災害派遣要請 被災者、被災事業者への支援を実施
・4年ぶりに国主催で関西電力美浜発電所の事故を想定した原子力総合防災訓練を実施(11月)

12月補正予算が成立

12月補正予算として過去最大規模となる332億円の令和4年度12月補正予算が12月定例県議会で成立。12月補正後の一般会計の総額は5,946億円となりました。

国土強靱化対策

社会基盤の整備などを前倒して実施

・激甚化する風水害への対策や道路ネットワークの強化を早期に実現させるため、国の総合経済対策に対応し公共事業を増額

令和4年8月大雨災害への対応

土木施設の災害復旧などを実施

・一日も早い被災箇所の災害復旧や今後の災害を防止する対策を実施

物価高騰・円安への対応

交通事業者・医療機関などへの緊急支援

・原油価格高騰の影響により、経営に大きな影響が生じている地域公共交通機関、学校などの電気料金・燃料価格高騰分を支援

海外市場への売り込みを強化

・農林水産物・食品の輸出拡大を図るため、加工食品などの輸出拡大に必要なHACCP等対応の施設・機器の整備等を支援



HACCP等対応施設の機器の整備(イメージ)

新型コロナウイルス感染症伴走支援資金の制度改正

・コロナ関連資金の借換需要に加え、新たな資金需要にも対応するため、融資対象要件を緩和し、中小企業の資金繰りを支援

〈改正内容〉

・売上高が前年同期比15%以上減少
→売上高または利益率が前年同期比5%以上減少
・資金名称を「新型コロナウイルス感染症・物価高騰伴走支援資金」に変更
創業・経営課 TEL:0776(20)0373

安全安心の確保・少子化対策

定置網の復旧支援・体制強化

・急潮により被害を受けた定置網の復旧を支援
・漁業者へ迅速に情報提供を行う急潮観測用リアルタイムブイを整備

送迎車両への安全装置設置

・私立幼稚園、小中学校などの送迎車両への安全装置設置に係る経費を支援



安全装置(警報ブザー)イメージ

安心して出産・子育てができる環境を整備

・妊娠前から出産後にかけて伴走型の相談支援、および10万円相当(妊娠届出時・出生届出時に各5万円)の経済的支援を実施

新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナ・インフル同時流行への対策

・新型コロナおよび季節性インフルエンザの同時流行に備え、年末年始に診療を実施する医療機関に対して支援
支援額:5万円(診療実績に応じて最大10万円加算)